



CHIKI OKOSHI KYORYOKU TIMES

地域おこし協力隊通信第49回

地域おこし協力隊制度とは、都市地域から生活の拠点を移した地域おこし協力隊員が一定期間地域に居住し、地域ブランドのPRなどの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。5月7日付で能代市に新たな隊員が着任しました。 問合せ 市民活力推進課 ☎89-2212

新地域おこし協力隊員

はなした さとし
Satoshi Hanashita
花下 哲 です

花下 哲さんのプロフィール

- ・1958年生まれ 能代市萩の台出身
- ・早稲田大学文学部卒業
- ・着任前は東京や北海道の広告代理店で活躍

●自らが主体となり情報発信を
東京や北海道の広告代理店に勤務していたころは、企業や官公庁など、クライアントの要望に応え、情報発信をサポートするような業務がほとんどでした。

●ふるさとを
●目の当たりにし奮起
定年を機にこれまで培ってきた経験を生かし、今度は自分が主体となって地域の良さを多くの方に伝えたい！そう考えていたところ、目に留まったのが地域おこし協力隊としての活動でした。

●訪れた人が「おもしろい」と思える地域づくりを

●訪れた人が「おもしろい」と思える地域づくりを
現在、観光担当の協力隊として、一般社団法人あきた白神ツーリズムで活動。地域の観光資源について幅広く勉強しながら、インバウンド観光の地盤作りを進めています。

●目の当たりにし奮起
みのお店や人口の減少、地方の少子高齢化の様子を目の当たりにし、寂しい思いです。しかし、5月に行われた能代カップを観戦したとき、地元校である能代工業高校の頑張りや、観客の熱気に感動し、私も隊員としてだけでなく、一市民としても能代の活性化に携わりたいと気持ちを新たにしました。

協力隊の活動状況はSNSで公開中！
フォローやリツイートよろしくお願いします



Facebook



twitter

市民の方が、ふるさとに誇りや満足感を持ってもらうだけでなく、能代を訪れた方々にも「能代っておもしろいまちだな」と感じてもらえるよう、能代のPRや地域づくりに努めたいです。

花下さんの活動拠点はこちら！

一般社団法人あきた白神ツーリズム

あきた白神ツーリズムは地域の皆さんと協同して観光地域づくりを行う地域連携DMOです。能代市、藤里町、三種町、八峰町の1市3町で構成されています。

あきた白神ツーリズム ロゴマーク募集中！

詳しくはこちら→



応募締切

問合せ

7/5 金

所在地 海詠坂 3-2 (能代山本広域交流センター内)
電話 74-7115
ファクス 74-7116